

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(デザイン・工芸) 魅力を伝えるパッケージ	3	パッケージデザインを通して伝える目的や条件、中身のイメージなどから主題を生み出し、意図に応じて表現方法を創意工夫してデザインする。	<p>知 形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。</p> <p>技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。</p>	<p>発 伝える目的や条件、中身のイメージなどをもとに、伝える相手や内容などから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。</p> <p>鑑 伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考え、美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
魅力を伝えるパッケージ	10	<p>伝える目的や条件、中身のイメージなどから主題を生み出し、意図に応じて表現方法を創意工夫してデザインする。</p> <p>○身の回りのパッケージの造形的な特徴などに着目し、形や色彩の工夫を理解する。</p> <p>○伝える相手や内容の他、地域や社会との関わりなども視野に入れて主題を生み出す。</p> <p>○情報や気持ちなどを分かりやすく美しく的確に伝える効果と調和を考え構想を練る。</p> <p>○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。</p> <p>○自分や友達作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。</p>	<p>知 形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。</p> <p>技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>発 伝える目的や条件、中身のイメージなどを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。</p> <p>鑑 伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や条件、中身のイメージなどからパッケージをデザインすることの構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(デザイン・工芸) つくって使って味わう工芸	12	<p>材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心を持ち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。</p> <p>主な学習内容 ○身の回りにある手づくりによる製品を取り上げ、材料の特性や質感などについて鑑賞する。 ○材料の持ち味や、使う場面などから主題を生み出し、アイデアスケッチをする。 ○主題を基に、材料や用具の特性を生かしながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。</p>	<p>知 材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>発 材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>鑑 使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の表現活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や条件、中身のイメージなどからパッケージをデザインすることの構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しをもって創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとする。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(絵・彫刻) 空想は現実を超えて	10	<p>空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。</p> <p>主な学習内容 ○夢、想像や感情などの空想や心に広がる世界などを考えたり広げたりしながら主題を生み出す。 ○主題を基に新たなことを想像したり、さらに組み合わせたりしながら構想を練る。 ○絵の具などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。 ○自分や友達作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、根拠を明らかにして意見を述べたり批評したりする。</p>	<p>知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。</p>	<p>発 空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	